

令和5年度 川崎市アレルギー疾患知識普及講演会

参加料
無料



乳幼児期の 食物アレルギーと 食事の進め方について

お子さんの食物アレルギーについて
専門医のお話をきいてみませんか？

日時

令和5年10月6日(金)
PM 2:00~PM 4:00
(入室 PM 1:45~)

講師

神奈川県立こども医療センター
地域保健推進部長
アレルギー科医長

高増 哲也 医師

たかます てつや

開催方法

オンライン開催(オンライン会議ツールZoomを使用)

開催後、講演内容を期間を限定し動画配信予定(申込者へ視聴用URLをお送りします。)

対象

市内在住の食物アレルギーと診断された(もしくはその疑いのある)乳幼児期のお子さんの保護者の方
食物アレルギーについて関心のある方(先着480組)

お申込み

申込フォームよりお申込みください。

申込期限 令和5年9月22日(金) PM5:00 まで

URL <https://logofom.jp/form/FUQz/336902>

※申込フォームより講師への事前質問をお受けしております。
アレルギーについての悩みや心配事、この機会にぜひ御相談ください！
(お時間の許す範囲で対応させていただきます。全ての質問・御相談に対応できない可能性があります。)

★ 申込フォーム ★



お問合せ

川崎市健康福祉局保健医療政策部環境保健担当(平日:8:30~17:00)

TEL

044-200-2435

MAIL

40kankyo@city.kawasaki.jp

本事業は独立行政法人環境再生保全機構の公害健康被害予防事業に係る助成金を受けて実施しています。

M NPO 法人アレルギーを考える母の会主催 **オンライン** 研修会

(後援：厚生労働省)

小児アレルギー疾患の保健指導を充実 させる研修会

募集要項 (令和5年度)

(独) 福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

小児アレルギー疾患の発症予防や子どもたちの健やかな成長に資する乳幼児期の「保健指導」の重要性が指摘されています。令和4年3月に改正された厚生労働省の「アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針」においても、従来の「重症化予防」に加え「発症予防」を重視した取り組みの推進が強調されました。本研修会では、冊子「母子保健事業で取り組むアレルギー疾患の発症予防・重症化予防」(本研修会講師が作成)などを教材に、アレルギーの発症予防が期待される適切なスキンケアや離乳支援を含め、小児アレルギーの最新知識と適切な対応、母子保健事業の中でどう保健指導を展開するかなどを具体的、実践的に学びます。主な参加対象は、保健師、管理栄養士、栄養士、助産師、医師、看護師、行政職員です。

* 本研修会はオンライン会議ツール (Zoom) を 使用して行います

(インターネットを利用できる PC、スマートフォンで参加できます)



日程 (古川真弓先生が2回担当する研修会は同じ内容です)

【第1回】 令和5年12月4日 (月) 13:30~16:30 質疑あり

○内容：アレルギーの「保健指導」と母子保健事業における具体的な展開

○講師：古川真弓先生 (さいわいこどもクリニック、前東京都立小児総合医療センターアレルギー科)

【第2回】 令和5年12月15日 (金) 13:30~16:30 質疑あり

○内容：アレルギーの「保健指導」と母子保健事業における具体的な展開

○講師：古川真弓先生 (さいわいこどもクリニック、前東京都立小児総合医療センターアレルギー科)

【第3回】 令和6年1月9日 (火) 13:30~16:30 質疑あり

○内容：小児アレルギーの最新知識と適切な対応

○講師：福家辰樹先生 (国立成育医療研究センターアレルギーセンター・総合アレルギー科診療部長)

【定員】 各回1,000人 (申込者1人について、参加URLにアクセスできるPC・スマホは1台です)**【参加費】** 無料

(裏面に申し込み方法と講師の略歴)

(申し込み)

【申込方法】 各回ごとに、下記 URL、または QR コードにアクセスし、送信して下さい

- 申込 URL 第 1 回 (12 月 4 日) <https://forms.gle/ejPAD3Vrq6Qh7XW3A>
第 2 回 (12 月 15 日) <https://forms.gle/2hwuYFGDL8yyVY9WA>
第 3 回 (1 月 9 日) <https://forms.gle/zojpmCPAkSjyQv8GA>



(第 1 回)



(第 2 回)



(第 3 回)

(お願い) 「QR コード」を読み込む際には、申し込み回以外の「QR コード」が見えないようにしてください。誤って他のコードを読み込んでしまう可能性があります。お申込みが難しい場合は、下記の問い合わせ先までメールご連絡ください

【申込期間】 令和 5 年 9 月 1 日 (金) から、各回開催日の 14 日前まで

- * 締め切り日の前に定員に達した場合は、その段階で受付を締め切ります
- * 開催 1 週間前に当日の参加 URL と講演資料をダウンロードできるサイトの URL をメールで送信します。
5 日前までにメールが届いていない場合は、下記の「母の会」HP「お問い合わせはこちら」からご連絡ください
- * アクセスできる数に限りがあるため、申込者 1 人について、参加 URL にアクセスできる PC・スマホは 1 台です
- * 研修内容の録音・録画・画面撮影、講演資料の 2 次使用、参加 URL の他人への譲渡はできません。適切な管理をお願いいたします。いただいたメールアドレスなど個人情報は本研修会でのみ利用いたします

【問い合わせ】 「母の会」HP (<http://hahanokai.org/>) 「お問い合わせはこちら」へ

【講師の紹介】

○古川真弓先生：さいわいこどもクリニック（東京・立川市）医師。獨協医科大学卒、国立成育医療研究センター総合診療部、東京都立小児総合医療センターアレルギー科などを経て現職。日本小児科学会専門医、日本アレルギー学会専門医。「食物アレルギー緊急時対応マニュアル」（東京都）を作成、「小児のアレルギー疾患 保健指導の手引き」（厚生労働科学特別研究班）を分担執筆した。都内の自治体の保健センターで、現場の保健師などとともに実際の保健指導にも携わる。



古川真弓先生

○福家辰樹先生：アレルギー疾患の国の中心拠点施設、国立成育医療研究センターアレルギーセンター・総合アレルギー科診療部長、医学博士、日本小児科学会指導医、日本アレルギー学会指導医。浜松医科大学卒、同大学講師などを経て現職。「小児のアレルギー疾患 保健指導の手引き」（厚生労働科学特別研究班）分担執筆者、日本小児アレルギー学会小児気管支喘息治療・管理ガイドライン委員、食物アレルギー診療ガイドライン 2016/2021 執筆協力者などを務める。



福家辰樹先生

【NPO 法人アレルギーを考える母の会】

平成 11 年に横浜市で発足。アレルギー患者を適切な医療（標準治療）につなぎ健康回復を図る相談活動（年間約 400 人）を中心に、患者も賢く適切な医療を知る学習懇談会・講演会活動、相談から浮かぶ社会的な課題の解決を国や自治体、関連学会などに建設的に働きかける活動、また相次ぐ災害の被災地でも活動を継続している。厚生労働省や文部科学省などの連携の中で、厚生労働省「アレルギー疾患対策推進協議会」（平成 27 年 12 月～）などの委員も務める。第 69 回「保健文化賞」（主催：第一生命保険、後援：厚生労働省等、平成 29 年度）などを受賞している。